

相愛大学研究シーズ集

シーズ名	ミュージック・コンクレートを中心とした録音芸術に関する研究
所属	音楽学部 音楽学科
氏名	永松 ゆか
【概要】 <p>文学の分野では印刷技術、造形分野では写真技術、舞台分野では映像技術というようにそれぞれの分野で異なる記録技術が生まれ、「記録」以上の価値をもつ新しい芸術が生まれている。音の分野では19世紀に音を記録・再生する技術が発明された。</p> <p>現在では、電子音楽、ミュージック・コンクレート、電子音響音楽、ミクスト・メディアなどさまざまなスタイルを成す音の作品が存在する。また、ヨーロッパを中心とした大学および研究機関ではそれらに関する教育および普及活動が行われている。自身も前述の領域を中心とした研究・作品制作に従事し、教育および音楽の発展に寄与したい。</p>	
キーワード	ミュージック・コンクレート・アコースマティック・アート・電子音響音楽・アコースモニウム